

2 27年度の状況

(1)水産物部

①取扱高及び収益状況

事項		27年度	26年度	前期比
総取扱金額(売上高)		4,998億7,105万円	5,019億3,826万円	99.59
卸売業務	数量	458,166トン	477,196トン	96.01
	金額	4,311億5,159万円	4,329億3,736万円	99.59
受託物品	数量	112,424トン	123,406トン	91.10
	金額	1,129億8,891万円	1,170億7,872万円	96.51
買付物品	数量	345,742トン	353,790トン	97.73
	金額	3,181億6,268万円	3,158億5,864万円	100.73
兼業業務	金額	687億1,946万円	690億90万円	99.59
売上総利益		234億5,680万円	237億613万円	98.95
受託販売手数料		62億1,090万円	64億3,517万円	96.51
買付販売利益		139億1,482万円	137億8,534万円	100.94
兼業業務利益		33億3,108万円	34億8,562万円	95.57
売上総利益率		4.69%	4.72%	
販売費及び一般管理費		209億7,427万円	213億2,230万円	98.37
営業利益		24億8,253万円	23億8,383万円	104.14
営業利益率		0.50%	0.47%	
経常利益		31億5,695万円	31億1,606万円	101.31
経常利益率		0.63%	0.62%	

水産物部は、前期と比較し、減収増益となった。

受託・買付物品ともに取扱数量が減少したため、売上単価の上昇はあったものの、総売上高は、約21億円の減収となった。

売上総利益は、買付販売利益がわずかに増加したものの、受託販売手数料及び兼業業務利益が減少したため、全体では約2億円の減益となった。

一方、販売費及び一般管理費が縮減したことにより、営業利益は約1億円、経常利益は約4千万円の増益となった。

②財務状況

事項	27年度		26年度	前期比
総資産	958億93万円	※	984億5,462万円	97.30
負債	543億4,576万円		590億3,359万円	92.06
純資産	414億5,517万円	※	394億2,103万円	105.16
自己資本比率	43.27%	※	40.04%	
流動比率	143.68%		138.40%	

財務状況は、売掛金や投資その他資産などの減少により、総資産が約27億円減少した。

純資産については、利益剰余金が増加したことにより約20億円増加し、自己資本比率は約3.2ポイント上昇した。流動比率は、短期借入金や買掛金の減少などで流動負債が減少したため、約5.3ポイント上昇した。

※ 平成26年度(水産物部)においては、決算に一部修正がありましたので、修正後の数値を表示しました。

(2) 青果部

① 取扱高及び収益状況

事項		27年度	26年度	前期比
総取扱金額(売上高)		5,583億5,679万円	5,307億2,296万円	105.21
卸売業務	数量	2,004,276トン	2,058,588トン	97.36
	金額	5,309億4,421万円	5,027億9,208万円	105.60
受託物品	数量	1,268,849トン	1,296,821トン	97.84
	金額	3,443億1,789万円	3,257億1,925万円	105.71
買付物品	数量	735,427トン	761,767トン	96.54
	金額	1,866億2,632万円	1,770億7,283万円	105.40
兼業業務	金額	274億1,258万円	279億3,088万円	98.14
売上総利益		387億3,400万円	364億6,670万円	106.22
受託販売手数料		279億2,144万円	263億9,709万円	105.77
買付販売利益		80億8,420万円	73億7,969万円	109.55
兼業業務利益		27億2,836万円	26億8,992万円	101.43
売上総利益率		6.94%	6.87%	
販売費及び一般管理費		359億3,146万円	345億2,927万円	104.06
営業利益		28億255万円	19億3,743万円	144.65
営業利益率		0.50%	0.37%	
経常利益		36億6,256万円	26億6,626万円	137.37
経常利益率		0.66%	0.50%	

青果部は、前期と比較し、増収増益となった。

受託・買付物品ともに取扱数量は減少したが、売上単価の上昇により、総売上高は、約276億円の増収となった。

売上総利益は、受託販売手数料、買付販売利益及び兼業業務利益がいずれも増加したため、全体で約23億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が、受託品事故損や出荷・完納奨励金などの増加により約14億円増加したものの、営業利益は約9億円、経常利益は約10億円の増益となった。

② 財務状況

事項	27年度	26年度	前期比
総資産	624億6,504万円	612億3,335万円	102.01
負債	170億1,896万円	180億8,947万円	94.08
純資産	454億4,608万円	431億4,388万円	105.34
自己資本比率	72.75%	70.46%	
流動比率	307.17%	284.38%	

財務状況は、流動資産の増加により、総資産が約12億円増加した。

純資産についても、利益剰余金などが増加したことにより約23億円増加し、自己資本比率が約2.3ポイント上昇した。

流動比率は、預金など流動資産が増加したため、約22.8ポイント上昇した。

(3)花き部

①取扱高及び収益状況

事項		27年度	26年度	前期比
総取扱金額(売上高)		837億6,096万円	822億6,182万円	101.82
卸売業務	数量	1,634,832千本	1,648,275千本	99.18
	金額	820億8,349万円	806億7,444万円	101.75
受託物品	数量	1,569,998千本	1,590,256千本	98.73
	金額	763億2,159万円	772億4,247万円	98.81
買付物品	数量	64,834千本	58,019千本	111.75
	金額	57億6,190万円	34億3,197万円	167.89
兼業業務	金額	16億7,747万円	15億8,738万円	105.68
売上総利益		80億6,134万円	79億3,755万円	101.56
受託販売手数料		73億3,544万円	74億2,270万円	98.82
買付販売利益		3億2,104万円	1億5,390万円	208.60
兼業業務利益		4億486万円	3億6,095万円	112.17
売上総利益率		9.62%	9.65%	
販売費及び一般管理費		76億4,764万円	74億6,644万円	102.43
営業利益		4億1,370万円	4億7,111万円	87.81
営業利益率		0.49%	0.57%	
経常利益		5億4,006万円	6億2,068万円	87.01
経常利益率		0.64%	0.75%	

花き部は、前期と比較し増収減益であった。

総売上高については、卸売業務の総取扱数量が減少したものの、買付物品の売上単価の上昇により、総売上高は、約15億円の増収となった。

売上総利益は、買付販売利益及び兼業業務利益が増加したため、全体で約1億円の増益となった。

一方、販売費及び一般管理費の増加などにより、営業利益は約6千万円、経常利益は約8千万円の減益となった。

②財務状況

事項	27年度	26年度	前期比
総資産	195億2,508万円	171億5,014万円	113.85
負債	106億1,857万円	84億3,297万円	125.92
純資産	89億650万円	87億1,717万円	102.17
自己資本比率	45.62%	50.83%	
流動比率	158.83%	184.64%	

財務状況は、固定資産の増加により、総資産が約24億円増加した。

純資産についても、利益剰余金が増加したことにより、約2億円増加したものの、総資産が上記固定資産の増加により増加したため、自己資本比率が約5.2ポイント下降した。

流動比率は、流動負債が増加したため、約25.8ポイント下降した。

(4)各部門の比較

項目・部類	水産物部	青果部	花き部	計
総取扱金額(売上高)	4,998億7,105万円	5,583億5,679万円	837億6,096万円	1兆1,419億8,880万円
売上総利益	234億5,680万円	387億3,400万円	80億6,134万円	702億5,214万円
販売費及び一般管理費	209億7,427万円	359億3,146万円	76億4,764万円	645億5,337万円
営業利益	24億8,253万円	28億255万円	4億1,370万円	56億9,878万円
営業利益率	0.50%	0.50%	0.49%	0.50%
経常利益	31億5,695万円	36億6,256万円	5億4,006万円	73億5,957万円
経常利益率	0.63%	0.66%	0.64%	0.64%

※つげ物・鳥卵及び食肉部を除く

総取扱金額(売上高)は、青果部が約5千5百億円を超えて、最も大きい。次いで、水産物部が5千億円弱、花き部が840億円弱となっている。

売上総利益率(粗利率)は、花き部が9.62%、青果部が6.94%、水産物部が4.69%、と花き部が一番大きい。これは、総取扱金額(売上高)に占める受託販売の割合が約91%を占め、受託販売手数料率も花き部が一番高いことによっている。

営業利益率は、花き部における販売費及び一般管理費の割合が他に比べて高いため、いずれも約0.50%であり、経常利益率も、営業外収益の差によりわずかに異なるが、同程度の割合である。

<参考>

1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、企業の収益力を見るための指標であり、売上のうちのどれくらいが営業利益になるのかを見るもの。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に支払利息や有価証券売却益などの本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

3 部類別平均単価の推移(消費税込み) 単位:円

部 類	27年度	26年度	25年度	
水 産	1,017	980	894	
青 果	野菜	256	236	233
	果実	393	358	344
花 き	切花	66	65	63
	鉢物	509	500	491

4 利益率の推移 単位:%

部類	水 産		青 果		花 き	
	営業	経常	営業	経常	営業	経常
27年度	0.50	0.63	0.50	0.66	0.49	0.64
26年度	0.47	0.62	0.37	0.50	0.57	0.75
25年度	0.46	0.59	0.45	0.59	0.72	0.87

※・年間総括表(市場別・卸売業者別・部類別取扱高)の部類別平均価格による

- ・水産、青果の平均単価は、1kgあたり
- ・花きの平均単価は、切花は本、鉢物は鉢あたり